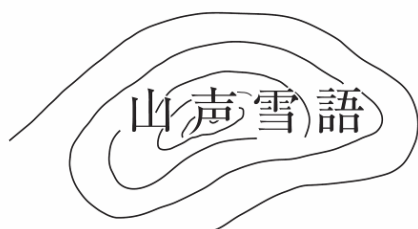


# 京交山岳部報

## 例会予告 (2018年12月～2019年1月)

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2796回 府民 秋の紅葉観察会 (岳連自然保護委員会主催) 日吉大社・八王子山の紅葉観察	12月9日(日) 集合 午前10時 京阪電車坂本比叡山口 (JR比叡山坂本駅から徒歩10分)	方山宗子 岡田茂久	京阪坂本比叡山口一日吉大社 境内一八王子山・奥社一日吉大社 午後3時頃解散
<p>備考</p> <p>[持ち物] 筆記用具, 飲み物, 昼食, 雨具, しっかりした運動靴か登山靴, ストック, あれば拡大スコープ, 双眼鏡, カメラ</p> <p>[参加費] 500円(参考資料代他) ※小中学生は無料(保護者同伴のこと)</p> <p>[講師] 日吉大社自然観察倶楽部 辻田良雄氏</p> <p>[天候] 前日18時以降のNHK TV天気予報で, 当日午前の降水確率60%以上の場合は中止。不明の場合は担当者(自然保護委員)にお問い合わせください。</p> <p>[申し込み締め切り] 12月4日(火)までに担当者まで連絡してください。</p> <p>※是非一度山岳連盟自然保護観察会に参加してみませんか。きっと新しい世界が開けますよ。</p>			
第2797回 納山祭 犬が丈山 (2等△521.7)	12月15日(土) ～16日(日) 集合 竹田駅西口 AM 9:00	清水康裕 吉田 武 岡本義弘	15日 竹田～第二京阪～阪和道～御坊湯浅道～川辺IC ～犬が丈山往復～美浜町～点名「日の岬」(△201.6)往復～湯浅城温泉(泊) 16日 湯浅城温泉～点名「千場山」(△542.7)往復～下津IC～阪和道～竹田 解散
備考 費用2万円。宿泊 湯浅温泉湯浅城 (0737636688)			
第2798回 初登山 猪の鼻ヶ岳 (3等△508.1)	1月5日(土) 集合 竹田駅西口 AM 9:00	清水康裕 松田誠二 堀田 剛	竹田駅～京都南IC(新名神)土山IC～R1頓宮鎌掛峠～登山口・猪の鼻ヶ岳往復 ・点名「大野村(2等△260.6)」往復～R1～栗東湖南IC～京都南IC～竹田駅
備考 恒例のぜんざいを作ります。モチを各自持参。費用は山岳部会計より負担。			

第2799回 梅池スキー	1月31日(木) ～2月2日(土) 集合 参加者で調整	吉田 武	1日目 京都東IC(中央道・長野道)安曇野IC～梅池スキー場 2日目 終日スキー 3日目 半日スキー, 帰路
備考 梅池スキー場ホテル「ベルクハウス」Tel.0261-83-2014			
<b>12月の集会</b> 日時 12月10日(月) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)		<b>12月の企画運営委員会</b> 日時 12月20日(木) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)	
<b>1月の集会(新年会)</b> 日時 1月10日(木) 18:30～ 場所 四条烏丸下る「かごの屋」		<b>1月の企画運営委員会</b> 日時 1月21日(月) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)	



## 「キレル高齢者」

烏丸 山下 幸宏

まだ高齢者ではない私ですら、数多くのパスワードが覚えられずイライラすることが本当に多い。役所や銀行でも手続きがあまりに煩雑過ぎ、かつ本人でなければ何も事が進まない。ネットが使えなければ電話と言うことになるが、例えばコールセンターにかけても、オペレーターになかなかたどりつけず怒鳴りつけたくなる。まして現役時代に相応の社会的地位で活躍していた人ならば、誇りが傷つけられるのも無理はない。

ただ、最近では「キレル」原因が脳神経の問題であるとされ、これが要因ではないかと指摘する専門家が言う。脳は年齢に従って、大脳皮質の萎縮や脳血管の動脈硬化、ひどい場合は脳梗塞などによって機能が衰えていくものである。しかし、現代になって高齢者の脳の衰え方が変わったわけではない。変化しつつある現代の社会環境に対する脳の反応が、今は「キレル」という現象なのだろうと私は思う。年齢を経ると、人間の理想な性格は、角が取れて人間が円くなり、いわゆる「好々爺」となるパターンである。あるいは逆に人格者が年齢とともに困った人になっていくこともある。ただ昔から高齢者の性格変化には、「性格の先鋭化」と呼ばれる現象がよく見られる。若い頃の性格特性が、高齢になるにつれてますます目立ってくる現象だ。若い頃、気が短かった人が、ますます「短気で自分勝手」になってくるのが良い例だろう。ちなみに、私の周りにもこのような人物がいる。しかし「性格の先鋭化」が、すべての高齢者に当てはまるわけではない。ただ、この「性格変化」が、認知症のサインであることも少なくないと思う。認知症の症状と言えば、物忘れや日時

がわからなくなるなどの症状を思いつくが、そればかりではない。認知症には、アルツハイマー型認知症、脳血管型認知症などあるが、もっとも「自分の異常性」に気がつかない、あるいは病識がないタイプは、前頭側頭型認知症である。物忘れよりも、病識低下が主症状と言ってもよい。「キレル高齢者」は、前頭葉機能が低下しているから見なして私は構わないと思う。一昔前ののんびりした時代ならば耐えられた前頭葉が、慌ただしい現代社会の動きに耐えられず、「キレル」という形で悲鳴を上げているのかもしれない。仮に認知症の患者が「自分の異常性」に対する認識、つまり病識を持ち続けたならば、どんなに辛酸な老後になるだろうか。自分が少しずつ日常生活に必要な機能を失い続け、家族や他人に迷惑をかけていく。それは、子供の病気のように回復することは決してなく、自分らしさを失う恐怖と絶望があるのみである。認知症の人たちは、今後増え続け「自分の異常性」に気がつかないことも、余生を考える上でも非常に大切なことではないだろうか。

【第2795回例会】

## 丹波 五台山（2等△654.7）

井戸 澄夫

例会予告では11月3日の予定であったが、所用があり24日（土）に登った。

新名神高速の高槻JCT～神戸JCTを初めて通った。今まで名神の宝塚トンネルで渋滞していたのが解消されたのはありがたいことである。舞鶴若狭道から北近畿豊岡自動車道氷上ICで下りて、県道7号香良口から登山口に至る。

登山口の岩瀧寺（がんにゅうじ）は紅葉が綺麗で、観光客で賑わっていた。岩瀧寺は弘仁年間（809～823）に、嵯峨天皇が弘法大師を遣わして開基したと伝えられている。独鈷の滝から先は、2年前の水害で登山道が流失していた。仮の登山道の案内があったが、谷筋は復旧工事で砂防ダムを造っており、登り口が分からなかった。最初は右側の谷を捜したが分からず、次に左側の谷の砂防ダムを越えると、材木運搬用のトロリーに沿ってピンクのテープが張られていたので、それを辿って登って行ったが、途中でテープが無くなり、方向的にもおかしいので、再度、右側の谷に戻って建設中の砂防ダムまで行くと、ダムの左手の急斜面にピンクのテープが付けられており、上の方までテープがあるので辿っていくとやっと登山道らしきものに辿りついた。出だしで約1時間無駄にしまった。さらにその道を行くと、急斜面を巻いていく歩きにくい踏み跡になり、谷の上流部に着いてやっと本来の登山道に辿り着いた。結局、谷筋にあった登山道が洪水で流失してしまい、復旧工事の関係もあり、仮の登山道を作ったのである。テープを辿ってなんとか登れたが、テープが無ければ迷うこと必至の登山道である。本来の登山道との合流点には、「ここからは通れないので、テープを付けた仮登山道を行ってください。」という案内板がある。登り口にも同じような案内をしてもらいたいものである。尾根筋の登山道は水害の影響がなかったようで、すんなりと山頂まで登れた。山頂まで杉・檜の植林帯である。五台山山頂は展望台やベンチがあり、西側の眺望が素晴らしい。植林が少ない広葉樹の山々は、西日を受けて燃えるようである。山頂には2等三角点が鎮

座し、文殊菩薩の立派な像も建てられている。五台山の東にあるピーク（小野寺山 645m）からは東側の山々がよく見える。

帰路、丹波市にある薬草薬樹公園の薬草風呂に入浴した。帰りは西脇市を通り、滝野社 IC から中国道に入り、新名神を通過して渋滞にも会わずに宇治まで来れた。

【参加者】 井戸澄夫（単独行）

【コースタイム】

9:30 宇治—久御山 IC（京滋バイパス・名神・新名神・中国・舞鶴若狭・北近畿豊岡）氷上 IC—  
—県道7号香良口—岩瀧寺・登山口 11:30・・・14:15 五台山（食事）14:40・・・15:00 小野寺山  
・・・16:00 岩瀧寺—16:40 丹波の湯（入浴）18:00—滝野社 IC（中国・新名神・名神・京滋）  
宇治西 IC—20:00 宇治自宅



## 例会報告（まとめ）

例会 No.	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2795	丹波 五台山 (2等△654)	晴れ	平成30年 11月24日(土)	井戸澄夫		別稿詳報

# 雑 報

## △△△ 11月の集会

日 時 11月12日(月) 18:30～  
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)  
出席者 井戸, 大倉, 岡田(茂), 岡本(義), 方山, 吉田, 和田 7名  
内 容 例会結果, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告, 70周年記念事業ほか

## △△△ 10月の企画運営委員会

日 時 10月23日(火) 18:30～  
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)  
出席者 井戸, 方山, 吉田 3名  
内 容 例会予告, 岳連関係報告, 70周年記念事業ほか

## △△△ 他山岳会の会報(受贈分)

11月号 京都山岳, 趣味の登山, 比良山岳, 木雞

## △△△ 平成30年度部費について

平成30年11月23日(祝・金)現在, 先月号までに報告した方々に加え, 次の方から平成30年度部費を受領しましたので報告します。

(敬称略) 松田誠二

## △△△ 平成31年初登山について

担 当 者 松田 誠二  
清水 康裕  
堀田 剛  
日 時 平成31年1月5日(土)  
場 所 猪ノ鼻ヶ岳  
費 用 山岳部会計より負担  
装 備 日帰り登山装備・防寒具・嗜好品・餅  
参 考 恒例のゼンザイを作ります。  
参加希望者は担当者まで連絡をお願いします。

△△△ 平成 31 年 1 月集会兼新年会のお知らせ

担 当 者 松田 誠二  
清水 康裕  
堀田 剛

日 時 平成 31 年 1 月 10 日 (木) 18 : 30 ~  
場 所 「かごの屋」 四条烏丸下ル 地下鉄四条駅 6 番出入口前  
TEL 075-353-8936  
※「京交山岳部 清水」で予約しました。

会 費 1,000 円 (当日徴収)  
参 考 参加希望者は, 1 月 7 日 (月) までに必ず担当者まで連絡をお願いします。

## 《新入部員募集中》

平成 30 年 12 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 18

京都市交通局内

# 京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp>